

健康長寿はお口の健康から！

12月12日(木)／保健センター（大字堤根）



すぎと健康アカデミー公開講座としておすすめの口腔ケアをテーマにパール歯科の茂木真珠美歯科医師をお迎えして、講演会が開催されました。40名が参加し、いつまでも元気な歯を維持できるよう日々の口腔ケアのポイントとしておすすめのオーラルケアについて学びました。お口の健康を守り、ずっと笑顔で健康長寿を目指しましょう！（広報特派員 渡辺 光子）

小学生に高校生が熱血指導！

12月22日(日)／杉戸高等学校野球部グラウンド(大字杉戸)



県立杉戸高等学校(以下、杉高)野球部グラウンドにて、少年野球教室が行われ、杉高野球部員が、杉戸町・宮代町・幸手市の少年野球チームの子どもたち約60名に指導をしました。丁寧に指導する高校生、真剣な表情の中にも、時には笑顔で楽しそうな小学生、素晴らしい関わりですね。杉高野球部キャプテンは、「野球の楽しさを知って、中学・高校へ行っても続けてほしい。」と語っていました。「県立高校だけど杉戸にある学校として、杉戸町内の子どもたちのために！」という思いで、当時の杉高野球部監督が始めたこの野球教室。これからもぜひ毎年続けてほしいですね。（広報特派員 木村 沙織）

日本の伝統と文化を継承

12月25日(木)／杉戸小学校（内田二丁目）・生涯学習センター（大字大島）



「杉戸昔あそび伝承会」の皆さんが、お正月の伝統と文化を継承するため、地域の方や小学校の児童・先生方とともに、門松を制作し、杉戸小学校正門と生涯学習センター入口の2か所に設置しました。門松作りには、泉地区の孟宗竹を、松枝・花は地元産を使用し、また、土台には、描写された絵図自体が門松に合うことから、「杉戸宿」の酒樽を使用しました。令和初の年明けを飾るにふさわしい立派な門松展示でした。（広報特派員 荻原 千秋）

特派員 れぽーと

広報特派員によるスナップレポートをお届け

大人数の迫力ある演奏に感動！

11月23日(土・祝)／生涯学習センター（大字大島）



生涯学習センター・多目的ホールにて、第9回杉戸町音楽祭が開催されました。迫力満点の音量と美しく奏でる音色に、会場内は満席状態で、演奏が終わるごとに、感動の渦に包まれていました。特に、中学生から大人まで勢揃いしての大演奏は、とても印象的で、演奏後は、割れんばかりの拍手で、大いに盛り上がりました。（広報特派員 谷藤 恵美）

音楽のチカラでキラリと輝く

12月4日(水)／杉戸第三小学校（大字堤根）



杉戸第三小学校にて、「音楽で心と心をつなごう～命と平和の尊さについて考えよう～」をテーマに第1回キラリかがやきコンサートが開催されました。全校児童での合唱や児童や先生のソロなど、ストーリー仕立ての心のこもったコンサートでした。

先生方と児童みんなで作り上げていて、全校生徒のキラリ輝く姿が印象的でした。来場者の皆さんは、心温まるひと時を過ごすことができたことでしょう。（広報特派員 木村 沙織）

お餅つき大会で「ワンチーム！」

12月12日(木)／すぎと幼稚園・すぎと保育園（大字清地）



日本の年末の風物詩である「お餅つき大会」がすぎと幼稚園で行われました。園児は、餅つきの意味についての説明を熱心に聞いた後に、応援の保護者の皆さん・先生方と一緒に、楽しく元気に餅つきを体験しました。部屋に戻った園児は、嬉しそうにお餅を食べました。日本の素晴らしい伝統行事はぜひ、受け継いでいきたいものですね！（広報特派員 染谷 美由紀、谷藤 恵美）

12月24日(火)／民生委員感謝状伝達式

地域福祉に大いに貢献

民生委員・児童委員を退任された方に対する「感謝状伝達式」が行われました。6年以上務めた方には厚生労働大臣と埼玉県知事から、6年未満の方には埼玉県知事からそれぞれ感謝状が贈られ、古谷町長と濱田議長から伝達されました。

福祉課



令和元年12月1日に全国一斉にすべての民生委員・児童委員が改選され、杉戸町では72名のうち、16名が任期満了に伴い退任されました。

12月26日(木)～1月15日(水)／杉農生制作の門松展示

門松展示で令和初・新年の幕開けを彩る

役場第三庁舎玄関前に、県立杉戸農業高等学校造園科生徒が制作した門松が1対展示されました。「杉戸のお正月の風物詩」として定着し、今年で10年目という記念すべき節目の年を迎えることができ、年末年始にかけて来庁された方々を華やかに出迎えました。

財産管理課



制作者コメント：「令和初の門松としてふさわしいように、上品に仕上げました。5人で励まし合い、例年よりもいい門松ができました。」と語っていました。

1月8日(水)／交通指導員初出動式

交通事故のない安心・安全なまちを目指して

コミュニティセンター進修館（宮代町）にて、令和2年杉戸町・宮代町交通指導員初出動式が開催されました。杉戸警察署長、関係機関の方々の立会いのもと、総勢19名の交通指導員の服装点検などが行われ、士気高揚を図りました。

くらし安全課



交通指導員は、児童・生徒の安全を守るため、登校時の立哨指導や交通安全教育等を行っています。

11月29日(金)／自転車交通安全教室

交通事故の衝撃を目の当たり！

広島中学校（大字堤根）において、「スケアード・ストリート教育技法による自転車交通安全教室」を開催しました。スタントマンが交通事故を再現し、参加者に「ヒヤリ・ハット」する場面を体験させることで、交通安全意識の高揚を図ることを目的としています。再現された衝撃的な交通事故の場面を目の当たりにし、会場からはどよめきや悲鳴が起こりました。

くらし安全課



この教室を通じて、生徒の皆さんは交通マナーの大切さを改めて再認識しました。

12月8日(日)／「しあわせぎマルシェ」&日光街道杉戸宿「ゆめの市」

新たな魅力でスペシャルな休日を

中央公民館前ゲートボール場、流灯ふれあい館（大字杉戸）にて、こだわりのランチやスイーツ、クラフト雑貨など、地域のおいしい&たのしいお店が大集合するマルシェと、農商工産が目白押しのゆめの市が、同時開催されました。

商工観光課



杉戸の新たな魅力が味わえるスペシャルな休日に、会場内は大いに盛り上がりしました。

12月10日(火)／杉戸深輪産業団地企業連絡会第1回クリーン作戦

ゴミ拾いで美化への意識向上

杉戸深輪産業団地、杉戸屏風深輪産業団地内にて、「第1回クリーン作戦」が実施されました。総勢35名で道路の端や植込みの空き缶やペットボトルなどのゴミ拾いを実施しました。

商工観光課



この活動は、両産業団地内の企業で結成された企業連絡会が主催となり、毎年2回実施するものです。